

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	観光魅力創造・発信事業				シート番号	008-088
担当部署名	文化観光	局	観光	部	観光推進	課 評価責任者(課長名)
						北口

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	6	まちの魅力向上と、賑わいと交流のまちづくりを進めます	後期実施計画の位置付け
			施策	4	歴史・文化資源を活かしたまちの賑わいの創出	有
	2	事業開始年度	平成 30 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)				
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	平成30年度より「観光魅力創造事業」「観光情報発信事業」を統合。新規事業を追加。 堺W-1(和菓子ワン)グランプリ(平成30年度～) 堺フィルムオフィス(平成29年度～) ※平成28年度までは観光企画事業 堺文化財特別公開(平成19年度～平成29年度) ※平成30年度からは堺観光コンベンション協会事業 堺旧港観光市場(平成17年度～平成27年度) ※平成27年10月で事業終了				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他 実行委員会			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	本市への来訪者及び市民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	「堺の歴史文化」を中心テーマに、新たな観光魅力の創出を図るとともに、広域のかつ積極的な情報発信やプロモーションを実施し、本市イメージの定着と向上を図り、集客促進による交流人口の獲得と都市魅力の向上をめざす。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	・堺フィルムオフィスによる映像作品を通じた都市魅力の発信(平成29年度～) ※平成28年度までは観光企画事業 ・関西国際空港利用者を対象とした空港内での広告の掲出 ・堺W-1(和菓子ワン)グランプリの開催(平成30年度～) ・歴史街道推進協議会、西高野街道観光キャンペーン協議会等への参画 ・【新規事業】夜間賑わい創出事業 ・【新規事業】歴史文化・伝統産業とゲームコンテンツのコラボ企画 ・【新規事業】観光周遊バスツアー事業(大阪府・市との連携事業)			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 堺フィルムコミッション実行委員会、堺W-1グランプリ実行委員会、歴史街道推進協議会、西高野街道観光キャンペーン協議会				

Ⅲ. 投入量

項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11 事業費(a)	千円	43,741	28,685	16,184	13,480	16,470	15,383	32,844	
主な事業費内訳	フィルムコミッション事業	千円	9,500	5,000	8,500	6,400	8,500	8,500	6,500
	関西国際空港広告物掲出業務	千円	3,435	3,435	4,194	4,055	3,980	4,264	3,960
	堺W-1グランプリ	千円			1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
	夜間賑わい創出事業	千円							6,614
	国・府支出金	千円							
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
財源内訳	市債	千円							
	その他( )	千円							
	一般財源	千円	43,741	28,685	16,184	13,480	16,470	15,383	32,844
12 人件費(b)	千円	13,490	13,490	13,490	13,490	12,575	13,340	14,050	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	57,231	42,175	29,674	26,970	29,045	28,723	46,894	

## 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	観光魅力創造・発信事業	シート番号	008-088
-------	-------------	-------	---------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)》

#### ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

#### 事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	<p>●フィルムコミッション事業 ロケーションガイドの増刷や制作関係者用ノベルティの作成、ツーリズムエキスポやTIFFCOMといったイベントへのブース出展等の広報・情報発信の強化を行うとともに、他自治体、関係フィルムコミッション、配給会社等との連携を図り、支援作品を活用したプロモーションを行った結果、71件のロケーション支援を行った。</p> <p>●堺W-1(和菓子ワン)グランプリ 堺山之口商店街をサブ会場として、和菓子作り体験や和菓子の販売を行い、イベント会場の拡充を図るとともに、参加店舗数の増加や和菓子の提供方法等の運営方法を改善したことにより、当該イベントに2,067名が参加した。また、当該イベントの実施により、さかい利晶の杜周辺の活性化につながり、イベント当日のさかい利晶の杜の来館者数も5,306人となった。</p> <p>●西高野街道観光キャンペーン協議会 新たにノベルティを作成するとともに、高野山観光情報センターにてウォーキングイベントの告知、西高野街道のPRを行い、ウォーキングイベント(テーマ:世界文化遺産登録記念 百舌鳥古墳群を巡る)には、555名の参加があった。</p>							
	14	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		堺市をロケ地とする撮影件数(映画やテレビ番組等)	件	目標値	50	50	50	50
				実績値	30	43	71	
				達成率	60%	86%	142%	
	評価			少し悪い	普通	大変良い		
	算出方法・設定根拠など		目標値:問合せ件数の過去3年の平均値(約100件)の半数。R1は実績が目標を上回ったが、コロナの影響もありR2は据え置く。					
	15	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		堺W-1(和菓子ワン)グランプリ開催日のさかい利晶の杜の来館者数	名	目標値			6,000	6,000
				実績値			5,306	
				達成率			88%	
	評価					普通		
	算出方法・設定根拠など		当該イベントを通じた周辺地域のにぎわいの創出に関する実績が把握できるため。					

#### 事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	堺市をロケ地とする撮影件数(映画やテレビ番組等)	件	30	43	71
	②	上記①にかかる年間経費	千円	5,820	7,220	9,320
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	194,000	167,907	131,268
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①	堺W-1(和菓子ワン)グランプリ開催日のさかい利晶の杜の来館者数	名			5,306
	②	上記①にかかる年間経費	千円			1,500
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			283
	備考(算出についての説明等)					

#### 業績の分析

目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)	
19	<p>フィルムコミッション事業では、製作会社への積極的なアプローチや製作会社が集まるイベントへのブース出展など、効果的な情報発信ができたことから、撮影件数が前年度以上となった。また、百舌鳥・古市古墳群が世界遺産に登録されて以降、市内でのロケ依頼件数が増加している。</p> <p>堺W-1(和菓子ワン)グランプリでは、堺山之口商店街をサブ会場として、和菓子作り体験や和菓子の販売を行うなど、会場の拡充や運営方法を改善したことにより、イベント参加者数も前年度より増加し、さかい利晶の杜の来場者数も5千人を超え、まちの賑わい創出ができた。</p>

**【分析のチェックポイント】**

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	観光魅力創造・発信事業	シート番号	008-088
-------	-------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒  確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	<b>事業廃止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	<b>廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 実行委員会や協議会形式で取り組んでいる事業が多く、他の構成団体との関係性もあることから、事業の廃止については事業規模等を考慮し検討する必要があるが、当該事業を廃止すると、堺の観光情報を発信する機会を失い、観光需要が減退し、地域経済の損失につながる。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	<b>事業休止の可能性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input type="checkbox"/> 休止(延期)できない	<b>休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 事業を休止した場合、堺の観光情報を発信する機会を失い、観光需要が減退し、地域経済の損失につながるものがあるが、海外へのプロモーションなど一部休止することは可能。 <b>休止の場合の再開時期</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	<b>コストの縮減</b> <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	<b>縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由</b> 各種イベントの実施については、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況を注視し、国や大阪府等のガイドラインに則った対応を取る必要があり、実施規模を縮小しての実施、もしくは一部休止することは可能と考える。 また、社会情勢に鑑み海外へのプロモーション展開の一時中断や広告掲載などPR手法についても費用対効果を踏まえた見直しを行うことで、コスト縮減は可能と考える。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	<b>事業手法の適切性</b> <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	<b>改善する場合は改善策、その他は理由</b> 感染予防対策など安全面についても協議しながら、イベントの開催等について検討している。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/> ) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (                      ) 関連事業名 (                      ) ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 (                      )	<b>理由・説明</b> 堺フィルムコミッション実行委員会など、(公社)堺観光コンベンション協会、堺商工会議所、NPO法人堺観光ボランティア協会、堺ホテル協会、指定管理者等の関係団体と連携しながら事業を実施している。 西高野街道観光キャンペーン協議会では、他自治体と役割分担・連携を行い事業を推進している。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	<b>事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 <b>公金投入の方向性</b> <input type="checkbox"/> ゼロ <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	<b>実施年度</b> <input checked="" type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		<b>所見</b> フィルムコミッション事業においては、市内企業や旅行会社と連携して新たなロケ地を発掘するとともに、ホームページやロケーションガイド、ロケ地巡りガイドブック等による広報・プロモーションの強化を図り、効果的な情報発信を行っていくよう(公社)堺観光コンベンション協会とともに取り組んでいく。 また、今年度新たに実施する夜間の賑わい創出については、効果検証を行い、開催内容等を改善しながら夜型の観光コンテンツの充実を図っていく。 関西国際空港利用者を対象とした空港内での広告の掲出については、掲出場所等の見直しを行いコストを削減する。		